

# 花どけい

'20/2/20 No.94



## 主な内容

- ☆ 高齢者の新しい住まい方  
～必要なサービスを必要な時に 必要な方に～
- ☆ 皆さんの様子をご紹介
- ☆ 2019年度ご利用者アンケート報告

「紅梅」の花言葉は、優美



## 認定NPO法人ぐるーぷ藤

### ぐるーぷ藤一番館・藤が岡

〒251-0004 藤沢市藤が岡1-4-2  
TEL 0466-26-2001(代表) FAX 0466-26-2002  
E-mail npo-fuji@cityfujisawa.ne.jp  
HP <http://www.npo-fuji.com>

- |                |              |
|----------------|--------------|
| □訪問介護          | ぐるーぷ藤 ホームヘルプ |
| □看護小規模多機能型居宅介護 | ぐるーぷ藤 しがらきの湯 |
| □障がい者グループホーム   | 藤が岡の家        |
| □高齢者住宅         | ぐるーぷ藤一番館     |
| □レストラン         | OHANA (オハナ)  |
| □ボランティア活動      | ボランティアすみれ    |

藤沢市地域ささえあいセンター ヨロシク♪まるだい  
子どもの生活支援事業 こども♪まるだい  
〒251-0052藤沢市藤沢1049 TEL/FAX 28-4649

障がい者グループホーム 本藤沢の家  
〒251-0875藤沢市本藤沢2-8-6 ヒルトップ藤沢本町

### ぐるーぷ藤二番館・柄沢

#### ■ぐるーぷ藤二番館・柄沢

〒251-0003 藤沢市柄沢2-1-16  
TEL/FAX 0466-50-5000

□サービス付き高齢者向け住宅 ぐるーぷ藤二番館・柄沢

#### ■ぐるーぷ藤二番館・アクア棟

〒251-0003 藤沢市柄沢2-1-14  
FAX共通 0466-50-2110

- |              |                |             |
|--------------|----------------|-------------|
| □小規模多機能型居宅介護 | ぐるーぷ藤 藤の花      | TEL 50-2100 |
| □通所介護        | アクアデイ菜の花       | TEL 50-2101 |
| □居宅介護支援      | ぐるーぷ藤 ケアマネジメント |             |
| □障害者相談支援     | 計画サポートぐるーぷ藤    |             |
| □レストラン       | MAHALO (マハロ)   | TEL 50-2102 |

☎ 0466(26)2001 午前9時～午後6時  
(年中無休)  
時間外 090(7015)7062

# お元気ですか

理事長 佐藤 律子



新しい年を迎え、皆さまつつがなくお過ごしでしょうか。2020年は何といたっても東京オリンピック・パラリンピック開催の年ですね。2度目の東京オリンピックを楽しみにする人、初めての東京オリンピックにワクワクする人、すべての人にとって心に残る年になることだと思います。

ぐるーぷ藤のリニューアルしたホームページをご覧いただけただでしょうか。まず江ノ島をバックに「あなたのまわりにはいざというとき助けてくれる人はいますか？」という問いかけからはじまり、画面を下に動かすとぐるーぷ藤が提供している事業一覧が載っています。「お互いさま」の気持ちを大切にいつまでも自分らしく暮らしたいという地域住民同士の助け合いをめざした福祉の街づくりを理念とし、現在16のサービスを提供しています。藤沢市で28年前から活動をはじめ、地域の皆様からニーズをお聞きして少しずつサービスが増えていきました。私たちが活動をする中で気を付けていることは、サービスを縦割りにしないということです。ご利用者の状態はすべて同じではありません。病気や加齢をきっかけ

に更に介護が必要になることもあれば、リハビリで症状が改善することもあります。その機会をプロの目で見極め、事業所間で情報を交換し、その時々にもその方に必要なサービスをご紹介いたします。事業の横のつながりを大切にする事でサービスを途切れなくワンストップで提供することが可能なのです。また、ホームページでは「アカデイ菜の花」で好評な、関東初の超音波流水（温水）プールの動画もアップしています。健康寿命を伸ばすリハビリデイの様子や他の活動をご覧ください。

私事ですが、お正月に実家に帰省したときのことです。ひとり暮らしの母に「いざという時には娘や孫が傍にいていいね」と話しかけると、その答えは「そりゃそうだけど、お母さんがいてほしいのは毎日のちよっとした事を手伝ってくれる人なのよ」とのこと。「ちよっとした事って何？」と尋ねると「2階の雨戸の開け閉めでしょ、夜の戸締りの確認、携帯の使い方使いたいときに教えてくれる人、2階のバルコニーに布団を干してくれる人、押し入れに風を入れてくれる人、季節に合った食器に入れ替えてくれる人、等々」と出るわ出るわ。あ、聞かなければよかったと心の中で思いながら「食器は白いものによければ、一年中

気にしないで使えるじゃない。」お正月だというのに母を苛立たせる答えをしてしまったようです。自己嫌悪になると同時に「ちよっとした困り事って何だろう？」と自問自答しました。ちよっとした困り事の中にはその方らしさが詰まっていて、それがその方の「元気の素」なのかもしれない。地域ささえあいセンター「ヨロシク♪まの生活の知恵があり、その情報交換も盛んです。常日頃「新聞が4日溜まったら警察に連絡してね」と、知人に頼んでいる方がいらっしやいました。その方は以前、体調を崩して起き上がることができず救急車で運ばれたそうです。その経験からの工夫でした。その体験談から、いざという時のために、何を準備しておけばよいのか、皆で学習したり情報を共有しようという展開につながりました。ちよっとした困り事を日々解決するには、家族の力だけでなく「互助・互助」、仲間づくりと工夫が大切なのではないでしょうか。世間では様々な感染症が話題になっています。風邪予防に手洗い、うがい、適度な運動としっかり栄養をとってお過ごしください。

## ～日々、あれこれ～ 会長 鷺尾 公子

ぐるーぷ藤では、毎年外部・内部併せて200回前後のスタッフ研修を行っています。先日は厚労省の「介護プロフェッショナル・キャリア段位制度」のレベル認定に基づき、地域ケア総合研究所の須江研究員をお招きして、1回6時間、全6回コースで「根拠のある介護」研修を行いました。内容は、全ての介護には一つ一つ根拠があり、それに基づく介助方法で行えば一定のレベルが保たれるというものです。介護現場は年齢や経験など、スタートラインが異なる様々な人材に支えられています。その人なりの経験が、一律でない介護を生み出してしまうということもあります。また、私たちはいつでもチームでケアを行っているので、新人として現場の介護に入った場合、先輩の教えに意見の違いがある場合は迷うことになってしまいます。

現場のスタッフが統一した知識や技術を身につけ、一人一人のご利用者に対し根拠に基づく統一した介護の実施を目指します。今回この熱気あふれた研修に参加した13名が、今後、藤での指導者になってくれる事を願ってやみません。



ケア一つ一つに根拠が問われます。

### 鷺尾会長の外部活動 10月～1月

会長として理事長を支え、「ぐるーぷ藤」の運営を担いつつ、外部でも様々な活動を行っています。これまでの経験を活かし、全国の地域社会づくりのための情報提供や相談も行っています。

- ・藤沢市個人情報保護制度運営審議会
- ・藤沢市分庁舎落成式典、藤沢市賀詞交歓会
- ・民間介護事業推進委員会
- ・市民協(認定NPO法人市民福祉団体全国協議会)常務理事会・経営会議
- ・ふじさわ福祉NPO法人連絡会(Aヘルパー講師)
- ・CWC(一般社団法人市民福祉支援協議会)理事会 等
- ・日本サードセクター経営者協会「ゼロから始める女性のための起業塾」講師

▼「日々、あれこれ」で取り上げました「キャリア段位制度」についてご紹介します。

### キャリア段位制度とは 職業能力のレベル認定「キャリア段位制度」がスタートしています。

キャリア段位制度は、成長分野における新しい職業能力を評価する仕組みであり、企業や事業所ごとにバラバラでない「共通のものさし」をつくり、これに基づいて人材育成をめざすものです。



「キャリア段位制度」ができると職員にとって何が変わるの？

- ・共通のものさしで評価し、現場で実際に何ができるのかを証明できます。
- ・介護職員の方のモチベーション向上や転職の際に活用できます。
- ・介護職のキャリアパスが明確になり、介護分野への人材の参入を促します。

「キャリア段位制度」ができると施設や事業所にとって何が変わるの？

- ・「共通のものさし」の評価でサービス水準をアピールできます。
- ・やる気があり優秀な職員を集めやすくなります。



介護職員は待遇や社会的評価の低さから離職率が高いといわれます。現場で役に立つ実践的なスキルについて共通のものさしやめざすべき水準を明確にし、それを処遇や社会的評価の改善に結びつけていく事が重要です。



# ご家族と共に 福祉がささえる 高齢者の新しい住まい方

## 必要なサービスを 必要な時に 必要な方に

ぐるーぷ藤は16の福祉サービスを提供しています。その特徴は事業所間の横のつながりを大切にサービスが連携されていることです。必要な援助や介護はその方それぞれ。病気の進行などによって状態が変化した場合には、プロの目から現在のサービスを見直し、ご本人やご家族に適切なサービスをご提案いたします。

### 90歳代女性 要介護3



「高齢者住宅ぐるーぷ藤一番館」に住んでいます。看護小規模多機能型居宅介護「しがらきの湯」に週4回通っています。なじみの皆さんやスタッフと一緒に過ごせるので安心です。信楽焼のお風呂でゆったりお湯に浸かったり、皆さんと楽しく食事をするのを楽しみにしています。時々、どんぐり園の子どもたちが遊びに来られます。子どもの様子を見るとかわいくて涙がでるわ。



看護小規模多機能型居宅介護  
しがらきの湯



娘が来てくれると1階のレストランで一緒に食事を。その時はちょっとオシャレを楽しみます。



訪問の内科の先生や歯科の先生にもお世話になっています。美容師さんも訪問してくれるのでうれしいわ。

ベッドパットや車いすも体の状態に合わせてもらうよう気軽に相談できるのもありがたいわ。最期までお世話になれるのが何よりも安心よ。

### 高齢者住宅 ぐるーぷ藤一番館



有料老人ホーム 住宅型

立地

### サービス付き高齢者向け住宅 ぐるーぷ藤二番館・柄沢



サービス付き高齢者向け住宅

生活環境

住まい

集い

見守り



以前から自宅で個人レッスンを受けていた歌の先生に来ていただいています。歌を歌うことが大好きなので、続けられてうれしかったわ。レッスン後は体がポカポカ。気持ちもすっきりします。

介護/看護

交流



レストラン オハナ

### 80歳代女性 要支援1



他県で独り暮らしをしていましたが、娘が近くに住むサービス付き高齢者向け住宅「ぐるーぷ藤二番館・柄沢」に転居してきました。生活の自由度が高い住まいで、近所にスーパーマーケット、地域の医療機関がそろっています。昼間は見守り、夜は緊急対応がありいざという時も安心です。

レストラン マハロ



週1回、併設施設の超音波流水（温水）プールのある「アクアデイ菜の花」に通っています。3時間のリハビリで、プールの後はマッサージやストレッチをして体も心もすっきり！デイの後はレストランでカフェタイム。スタッフもきさくな人ばかりで居心地がいいわ。



防災



ヨロシク♪まるだいままもりランチ

「ヨロシク♪まるだいままもり」の初心者麻雀教室に毎週通っています。ずっと麻雀に挑戦したかったの。先生が丁寧に教えてくれるし、友人もすぐできました。一緒に330円の“みまもりランチ”をおしゃべりしながらいただきます。野菜たっぷり栄養バランスもばっちりよ。頭の体操として、毎月1回の脳トレ教室にも行っています。学校みたいで楽しいわ！

### 80歳代男性 要介護2



妻が他界してから不安な気持ちになることも多く、家にこもりきりになることも。息子が心配して息子宅近くの「ぐるーぷ藤二番館・柄沢」を探してくれました。併設施設の小規模多機能型居宅介護「藤の花」に登録して、食事、入浴サービス中心に利用しています。お出掛けデイでは同年代の仲間といっしょにお花見や海にいったりと楽しい時間です。スタッフの緩やかな見守りの中で自分らしく生活しています。夜はトイレ、キッチンのある自分の部屋でゆっくり。毎週末息子が来て、近所のスーパー銭湯で汗を流すのが楽しみなんだよ。

### 50歳代女性 障がい者



家族と住んでいましたが、両親が高齢になったため「障がい者グループホーム」に入居しました。日中はデイケアに通い、夕食はグループホームの仲間といっしょに食べます。生活で心配なことは世話人さんに気軽に話せるので安心です。毎月恒例の外食の日は世話人さんやボランティアさん達と一緒に回転すしやイタリアンレストラン等に行きます。来月はどこのお店をリクエストしようかな。この先のお金のこと、就職のこと、介護が必要になった時のこと等は、障がい者相談支援の担当者に相談でき安心です。



### 40歳代女性 スタッフ



ぐるーぷ藤で施設スタッフとホームヘルパーとして働いています。子どもが小学生でまだ手がかかりますが、子どもの急な体調不良や学校の行事の際にはシフト変更をしてもらうなど自分の希望するペースで働けます。先輩ママに子育ての相談もできて心強いです。施設のご利用者ばかりでなく、在宅の方のケアをすることで、ご利用者お一人お一人の生活環境や以前の生活を理解しながら支援したいと考えるようになりました。





# 2019年度ご利用者アンケート報告

ぐるーぷ藤のサービスについてご利用中の皆様にアンケートを実施しました。  
ご本人またはご家族からご意見やご感想をいただきましたのでご紹介いたします。

※アンケートの内容は一部抜粋させていただいています。

## 訪問介護

ぐるーぷ藤ホームヘルプ



アンケートに回答される方はどなたですか?	ご本人56名	ご家族17名	
ヘルパーは仕事の時間と内容をきちんと守っていますか?	97%	3%	0%
ヘルパーが訪問することで少しでも安心感を得ることができましたか?	98%	1%	1%
担当者(サービス提供責任者)からサービスの内容について説明がありましたか?	87%	4%	9%
担当者(サービス提供責任者)にサービスの内容について相談しやすいですか?	93%	3%	4%
これからも藤のサービスを続けたいと思いますか?	96%	0%	4%

## ご意見ご要望はこちら

- 短い時間にていねいに取り組んでいただき、有難く感謝しています。
- いつもきちんと家事援助していただき助かっています。ヘルパーさん、サービス提供責任者の方のおしゃべり、コミュニケーションも楽しみです。
- 自然災害が多くなることが予想されるので、緊急時の対応について今後どう検討されているのかお教えてください。
- 土日に入ってもらえるとありがたい。
- 今のところ現在のサービスで助かっているが、いずれもっとお願いが増えることがあれば相談したい。

# 皆さんの様子をご紹介します

## しがらきの湯



チェロとキーボード演奏会〜クリスマスの調べ



見事なざる菊を観に善行までドライブ

## 一番館



月に一度のお茶会でのおしゃべりが楽しみ

## 菜の花



『手芸クラブ』千支の“おデブねずみ”を制作

## グループホーム



クリスマスは仲間とともに  
ビンゴやゲームで楽しい  
ひと時を過ごしました



いすゞ自動車株式会社様より  
毎年ケーキをご寄付頂きます



## 藤の花



ハロウィンのティータイムは  
マハロの手作りスイーツ食べ放題!



## 看護小規模多機能型居宅介護

しがらきの湯

内容	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答
職員、看護師などが必要な情報提供や助言をしてくれていると思いますか?	93%	7%	0%	0%
けがをしたり、体調が悪くなったときの職員の対応は信頼できますか?	93%	0%	0%	7%
職員は気持ちを大切にしながら対応してくれていると思いますか?	80%	20%	0%	0%
けがをしたり、体調が悪くなったときの職員の対応は信頼できますか?	92%	0%	0%	8%
不満に思ったことや要望を伝えたとき、職員はきちんと対応してくれていますか?	90%	0%	0%	10%

## ご意見ご要望はこちら

- 向き合って見てもらえている。
- 通いノートも細かく書かれ様子が良く分かる。
- 外出の機会を多く持ってほしい。
- 医療面でのカウンセリングや指導をいただきたい。
- 男性の意見やアドバイスが入るとさらに嬉しいです。
- 家族のストレス解消になり助かります。
- 家族一同感謝しています。

お忙しい中アンケートにご協力いただきありがとうございます。いただいたお言葉を参考に、今後も更なるサービスの向上に努めていきたいと思っております。



## 仲間募集 手芸サークル

ものづくりが好きな方  
一緒に楽しみませんか?

日時 毎月第4(日)14:00-16:00  
場所 ぐるーぷ藤 本藤沢の家

活動開始から5年!障がいの方と地域の方が集い、ものづくりをしています。毛糸やビーズ等を使った小物は「ヨロシクよまるだい」や地域のお祭りでも販売しています。  
お問合せは、ぐるーぷ藤 ☎0466-26-2001(代表)まで!



お花畑のようなモチーフ  
編みの座布団ができてあがり  
ました!

## 「ごども月まるだい」に 寄贈いただきました!



・一般社団法人国連P.R.I.D.E様よりひき肉10kgをご寄付いただきました。肉団子、蓮根ハンバーグ、餃子、ピーマン肉詰め等々、子どもたちみんなで美味しくいただきました!

・クリスマスにご近所の方からチキン詰め合わせの差し入れをいただきました!子どもたちも大喜び!



・JAさがみわいわい市様や農家の皆様より、毎月3回新鮮なお野菜をご提供いただいています。いつもありがとうございます!





## 都立松沢病院資料館を訪ねて～精神病患者100年の歴史

ぐるーぷ藤の障がい者グループホームで働くスタッフは、毎月様々な研修を受けて研鑽を積んでおります。今回は日本精神医療の歴史が展示されている「都立松沢病院資料館」を訪ねてきましたのでご紹介いたします。



「この国の精神病患者はこの病を受けたるの不幸の外に、この国に生まれたる不幸を重ねるものというべし」（呉秀三：日本の精神医学と精神医療の創始者）

呉秀三は日本で精神医学を学んだ後、ヨーロッパに留学し、精神病患者が農作業や車の運転手などの仕事をしながら生活している姿を見てきました。ところが日本に帰って病院で医師として勤務をすることになった秀三は、病院の中で拘束具をつけられ牢屋のようなところで生活している患者や、家庭でも「私宅監置」といって精神病患者が2畳ほどの部屋に裸で閉じ込められていたり、立つこともできない部屋で拘束具をつけられて監置されている現状がわかってきたのです。上の言葉はこのような実態を見たときの秀三の言葉です。

大正8年精神病患者の人間性の回復と職業訓練を目的とした治療を重視した病院が建設されました。東京郊外の敷地6万坪という広大な土地に、敷地内で自給自足のできる施設です。例えば、職業訓練では農作業・園芸・鳥や豚の飼育など、人間性の回復のためには四季を感じる環境を整え、四季折々のイベントを行うことで普通の生活を学び、土木作業を行うことで協調性の育成をする等、様々な活動が行われました。都立松沢病院という敷地の中ではありますが、患者が安心して暮らせる環境を作ったのです。

現在は地域の中に就労施設やGH等も建設され、100年前とはずいぶん環境が違ってきていますが、今一度呉秀三のめざした世界を思い浮かべ、安心して暮らせる街づくりをめざしていきたいと思えます。

(障がい者グループホーム 主任：佐藤真美子)



## 研修報告

### 11月30日(土) 認知症の方への接し方 ボランティアすみれ研修 -正しい知識とやさしい寄り添い方-

・湘南いなほクリニック院長 内門大丈先生

認知症の予防のための生活習慣の改善、早期発見・治療、リハビリや適切なケアについて分かりやすく説明いただきました。しかし、予防できない確率も少なくはないそうです。内門先生のチームでは、平塚市の地域の方とSHIGETAハウスプロジェクトとして「安心して認知症になれるまち」づくりを推進しています。福祉に携わる私たちとしても大変励みになるお話でした。私たちも福祉の分野にとどまらない視野を持って活動をしていかなければならないと感じました。



### 1月20日(月) 居住支援セミナー 共に考える居住支援 Part II

- ・国土交通省 関東地方整備局 建政部 住宅整備課 課長 横田圭洋氏
- ・一般社団法人家財整理相談窓口 理事 林武廣氏
- ・藤沢市 計画建築部 住宅政策課 課長補佐 堀田典久氏
- ・認定NPO法人ぐるーぷ藤 住まいる・藤 松岡 薫氏

ぐるーぷ藤は2018年に居住支援法人として指定を受け、今年度は2年目の活動です。関東地方整備局の横田様には他自治体の事例を、家財整理相談窓口の林様には退去や逝去時の家財整理について、また、市住宅政策課の堀田様より今後の藤沢市の居住支援協議会設立についてお話をいただきました。ぐるーぷ藤から発表した2年間の活動を更に発展させ、藤沢市らしい居住支援の輪が今後も広がるよう継続してまいります。



## ご寄付のお願い

ぐるーぷ藤の活動に賛同してくださった方々からご寄付をいただきありがとうございます。今後も引き続きご支援をよろしくお願い申し上げます。

2019年度 累計1,165,000円 (2020年1月末現在)

## 編集後記

湘南いなほクリニックの内門院長に講師をしていただいた研修で「忘れてもいいんだと安心できれば、症状が和らぐことも多い」という認知症の方への寄り添い方を教わりました。大切なのは、忘れないことではなく、暮らしやすいことです。誰もものがほっとして、肩の力が抜けるキーワードだと感じました。

(上原・伊藤布・井出・岩澤・小野・戸田・橋本雅)